

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
インターンシップ2											
対象	2年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	川口 貴弘			実務経験	有	職種	グラフィックデザイナー				
担当教員紹介											
アートディレクター&グラフィックデザイナー。美術大学、芸術大学院を卒業。MFA（Master of Fine Arts）修士号を取得。実務経験20年以上。デザイン思考とアート思考を用いて、DesignとArtの領域を横断しながら、様々な問題の解決に取り組んでいる。											
授業概要											
インターンシップは、学生がデザインの仕事を体験するために、実際のデザイン会社で短期間働くことを認める選択科目である。実際のデザイン会社で働くことで、業界や会社が求める人材像や表現力・技術力をしっかりと理解し、進路決定あるいは卒業までの目標を明確に定めることが目的である。											
到達目標											
インターンシップ期間中は、会社の人とコミュニケーションがとれて報告・連絡・相談ができ、これまでに学んだ表現力・技術力を活かして、会社が求める成果物を丁寧に制作し、期日までに仕上げて納品すること。また、期間中は遅れずに出勤できるなど、必ず時間を守ること。インターンシップ終了後は、この会社の一員として働くために、自分に備わっていること、あるいは欠けていることを言語化し、今後の到達目標とすること。											
授業方法											
自身の申込または学校・学科の推薦により、受け入れ先のデザイン会社が決定したのちは、その会社が求める日時、業務内容に沿ってデザイン業務に従事する。											
成績評価方法											
レポート	60%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
インターンシップの受入れ先企業が決定したら速やかに担任へ連絡すること。その後、必ずインターンシップに関する保険へ加入すること。インターンシップ期間中は、出勤日および開始時刻と終了時刻を必ず記録すること。期間中に会社を欠勤する場合は、企業と担任へ事前に連絡すること。期間中の怪我や体調不良の際は、すぐに報告すること。また、終了後は、必ず担任へ報告し、インターンシップ報告書を速やかに提出すること。											
教科書教材											
特になし											
回数	授業計画										
第1回	インターンシップ説明会 / 説明および事前調査によって、インターンシップの目的と自身の成果を理解できる										
第2回	面接 / 企業の方にポートフォリオと履歴書を使って自身をアピールできる										
第3回	申込書類作成 / 企業との守秘義務契約書類、インターンシップ保険への加入など、事前準備を整える										
第4回	企業研修① / 会社の業務内容、スタッフ、担当する業務の内容について理解できる										
第5回	企業研修② / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
インターンシップ2	
第6回	企業研修③ / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる
第7回	企業研修④ / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる
第8回	企業研修⑤ / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる
第9回	中間報告 / これまでのインターンシップを振り返り、自身の課題とその改善案について担任へ報告できる
第10回	企業研修⑥ / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる
第11回	企業研修⑦ / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる
第12回	企業研修⑧ / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる
第13回	企業研修⑨ / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる
第14回	企業研修⑩ / 会社の要望に応じたデザイン業務を遂行できる
第15回	終了報告 / これまでのインターンシップを振り返り、自身の課題とその改善案について言語化できる